

新規事業箇所調書

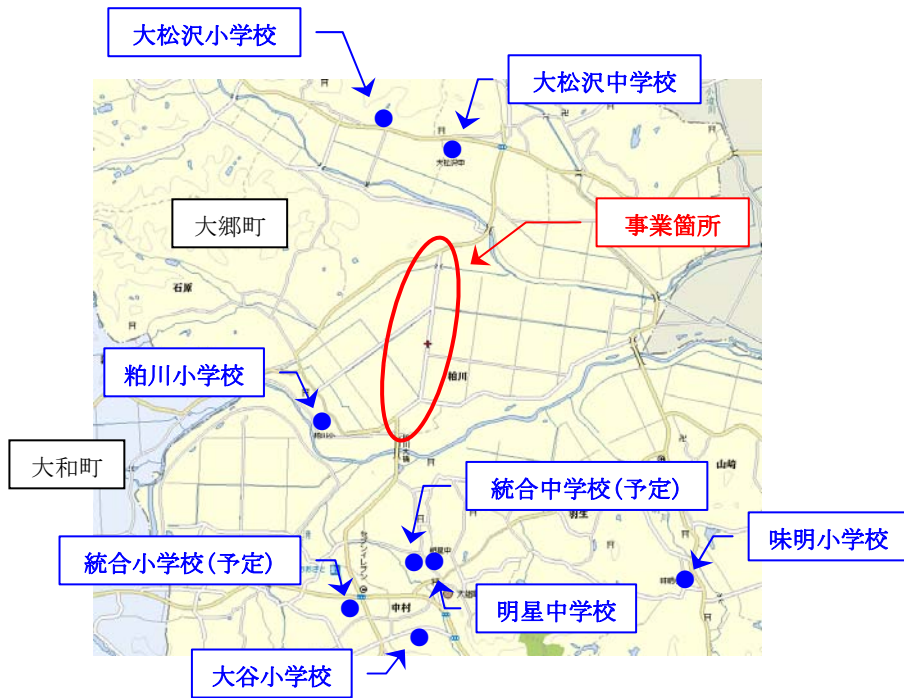
		調書作成年月日		平成20年 2月12日																				
		事業担当課		道路課																				
事業名	交通安全施設等整備事業 主要地方道 利府松山線	補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県																			
施行地名	黒川郡大郷町 ^{おおまつざわ} 大松沢			管理主体	宮城県																			
根拠法令	道路法																							
事業の概要	事業目的	<p>(主) 利府松山線は、利府町春日を起点とし大崎市松山に至る延長25.6kmの主要幹線道路である。</p> <p>当工区は、統合(大松沢・粕川・大谷・味明小学校, 大松沢・明星中学校)が予定されている小・中学校の通学路に指定される予定であり、安全で円滑な歩行空間の確保を図る。</p>																						
	事業内容	<p>歩道整備 延長1,900m, 歩道幅員2.5m</p>																						
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ()</th> </tr> <tr> <td></td> <td>[55 %]</td> <td>[45 %]</td> <td>[%]</td> <td>[%]</td> </tr> <tr> <td>4.4 億円</td> <td>2.4 億円</td> <td>2.0 億円</td> <td>億円</td> <td>億円</td> </tr> </table>				全体事業費	費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ()		[55 %]	[45 %]	[%]	[%]	4.4 億円	2.4 億円	2.0 億円	億円	億円
	全体事業費	費用負担内訳																						
国		県	市町村	その他 ()																				
	[55 %]	[45 %]	[%]	[%]																				
4.4 億円	2.4 億円	2.0 億円	億円	億円																				
事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">事業期間</td> <td colspan="3">平成20年度～平成27年度(8年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成20年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成22年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成20年度～平成27年度(8年間)			用地買収着手予定年度	平成20年度	工事着手予定年度	平成22年度												
事業期間	平成20年度～平成27年度(8年間)																							
用地買収着手予定年度	平成20年度	工事着手予定年度	平成22年度																					
	施設管理の予定	<p>道路管理者である宮城県が維持管理を行う。</p>																						

事業の必要性	上位計画等	土木行政推進計画（宮城県土木部）
	事業を巡る社会経済情勢等	<p>社会経済情勢 当該箇所は大郷町において、統合が予定されている小・中学校の通学路に指定される予定であり、6,371台/12hの現況交通量を有しており、また2件/H13～H17の交通事故が発生するなど、児童・生徒の安全な通学路の確保が強く望まれている。</p> <p>地元情勢、地元の意見 当該区間の前後については、歩道整備は完了しており連続性確保に対する地元の熱意は高い。</p>
事業の有効性	事業効果	<p>想定される事業効果</p> <p>統合予定の小学校（児童数406人）・中学校（生徒数239人）など公共施設への安全な歩行空間が確保される。</p>
事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	特になし
	代替案との比較検討	自動車交通量，自転車・歩行者交通量から歩道幅員は2.5mとして計画を行う。道路沿線の土地利用状況から，歩道は片側設置として計画を行う。
	コスト縮減計画	盛土材料については，他工区からの流用土の活用を検討し，コスト縮減を図る。路盤・舗装材料については，リサイクル材料を使用しコスト縮減を図る。
	費用対効果	事業効果を数値化することが困難であり，費用対効果は算出していない。

環境への影響と対策	地域指定状況等											
	特になし											
環境への影響と対策	影響と対策											
	自然環境，景観に配慮し，地形改変を極力抑えた設計を行う。											
総合評価	事業箇所評価結果											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">交通安全施設事業（新規事業箇所）</td> </tr> <tr> <td>4位 / 4</td> <td>4箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	交通安全施設事業（新規事業箇所）			4位 / 4	4箇所			
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)									
	交通安全施設事業（新規事業箇所）											
4位 / 4	4箇所											
対応方針												
事業実施												

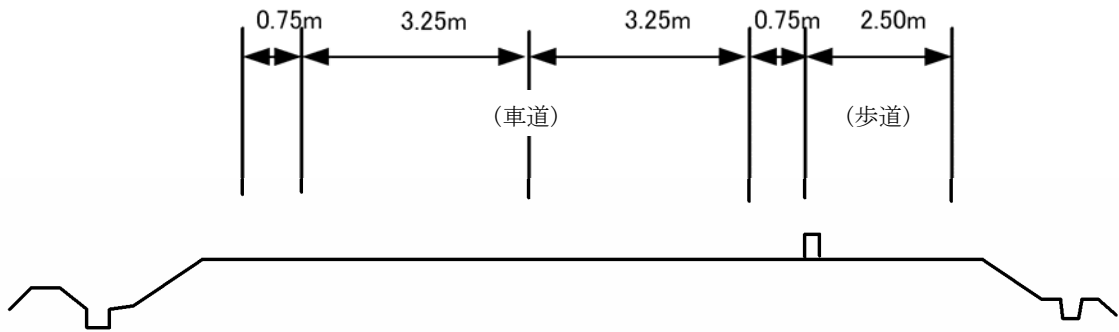
主要地方道 利府松山線 大松沢交通安全施設整備事業

位置図



標準横断面図

標準横断面図(改良後)



現況写真

